

二次元、一次元バーコードシンボル生成 Active Xモジュール

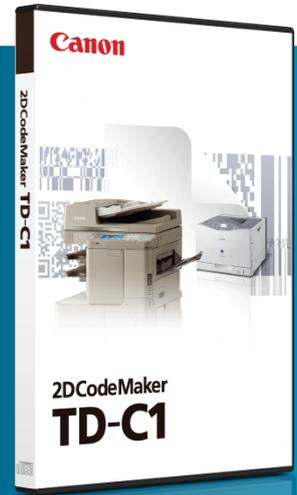
2DCodeMaker TD-C1は、企業システム組み込み用として、QRコード、PDF417を始めとする主要な二次元コード、および各種バーコードに加えてGS1 Databar、GS1 Compositeコードのイメージを生成するためのActiveXコントロール(OCXプログラム)です。二次元コード・バーコードシンボル化したい文字列、セルサイズ等からイメージを生成し、返すことができます。既存の企業システムに組み込むことでバーコード作成から印刷までのオペレーションを自動化することが可能です。

2DCodeMaker TD-C1

32
bit

64
bit

32ビット64ビットのいずれにも対応しています



豊富な1次元2次元バーコードシンボルに対応

各種2次元コード<QRコード、PDF417、Maxiコード、DataMatrix(EC-C200)>およびGS1 Databar、GS1 Composite、10種類以上の1次元バーコードの生成が可能です。

組み込み用に各種サンプルコードを用意

下記に対応したサンプルコードを収録

Excel	Excel VBA 2003/2007/2010
Access	Access 2003/2007/2010
VB6.0	Visual Basic 6.0
VC6.0	Visual C++ 6.0
VB.net	Visual Basic 2005/2008/2010/2012
VC++	Visual C++ 2005/2008/2010/2012
VC#.net	Visual C# 2005/2008/2010/2012

ビジュアルプログラミング

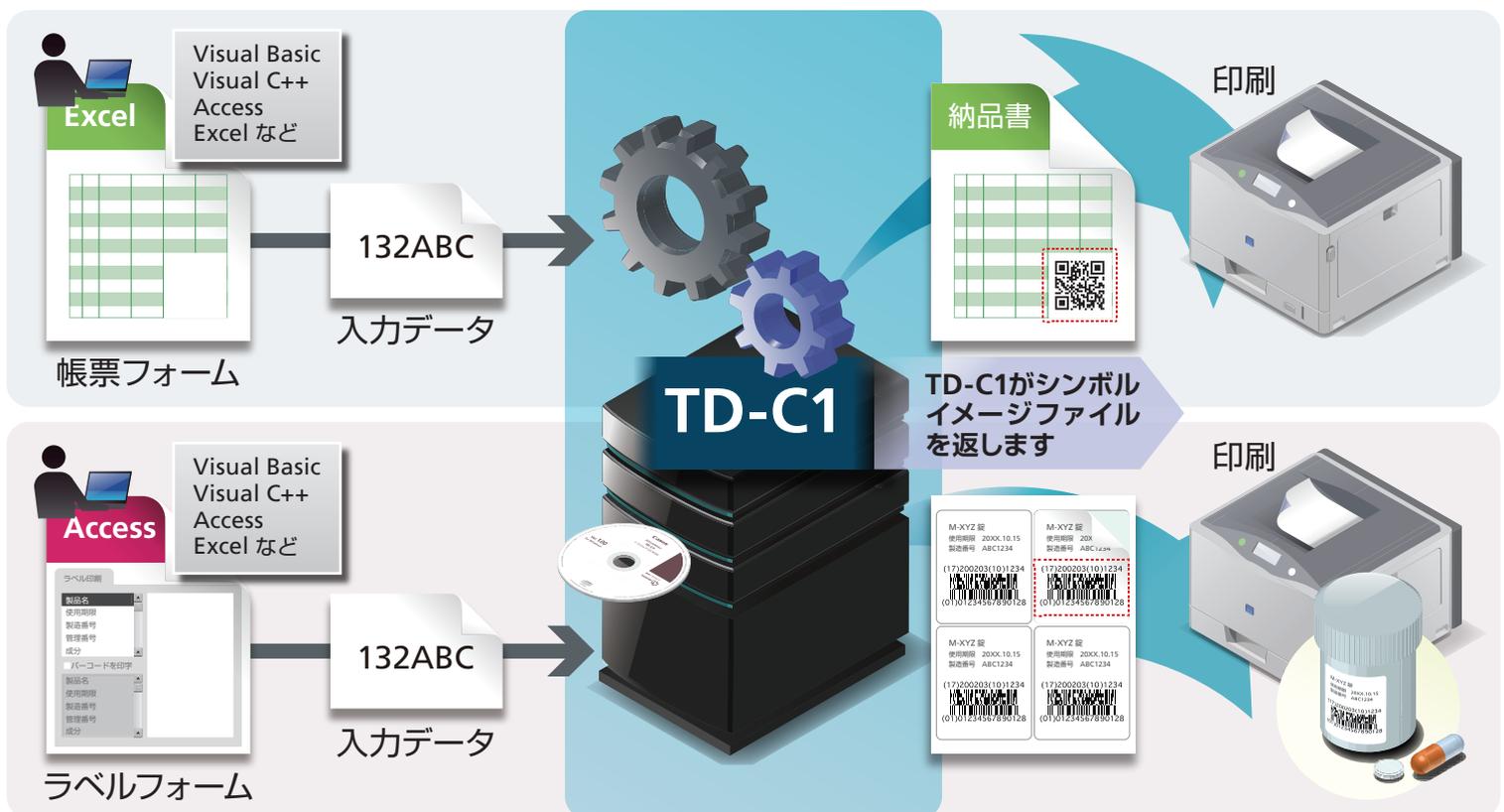
アプリケーションプログラムの開発において、自動描画モードをオンしておくことによりパラメータの変更によるイメージ生成結果を、コントロール上のピクチャで直接確認するビジュアルプログラミングが可能です。

バーコードシンボルイメージ生成

イメージを返す方法として5種類を用意しています。

1. ピクチャ(Picture) プロパティデータ
2. メソッド呼び出しによる指定デバイス上への直接描画
3. メソッド呼び出しによるクリップボードへのイメージコピー(EMF または WMF)
4. コントロール表示領域への描画
5. ファイル(BMP、PNG、TIFF、WMF、EMF、GIF、JPG) の作成

使用例



対応シンボル

 QRコード	<p>QRコードは、一般的には正方形パターンに配置される正方形の「セル」から構成されるマトリクス式シンボルです。モデル1・2は、シンボルの3 コーナーに独自の位置検出パターンである「切り出しシンボル」を持っており、シンボルの位置・大きさ・傾きが容易に検出できるようになっています。</p>	 GS1 Databar	<p>GS1 Databarはデータが圧縮されるため、少ないモジュール数で多くの情報をコード化することができます。GS1 Databarには、Databar Family、Databar Limited、Databar Expandedの3種類のシンボルがあります。また、Databar Familyには、Databar Omni-directional、Databar Stacked、Databar Truncated、Databar Stacked Omni-directionalの4種類のバリエーションがあり、高さ方向の印字スペースのない商品、印字幅のない商品、オムニスキャナでの読み取りが想定できる商品など、様々なアプリケーションに対応できるように工夫されています。</p>
 Micro QRコード	<p>QRコードの小型版で「切り出しシンボル」は1つです。QRコードよりもさらに小さなスペースに印字することができます。</p>	 GS1 Composite	<p>GS1 (EAN.UCC) Compositeコードは、リニアバーコードとスタック型二次元コードを積み重ねた複合型のコードです。リニア部分にはGS1 Databar (RSS)、GS1 Databar Limited、GS1 Databar Expanded、EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、GS1-128 (EAN-128) が用いられ、スタック型二次元コード部分には、CC-A (MicroPDF417 ベース)、CC-B (MicroPDF417)、CC-C (PDF417) が用いられます。</p>
 PDF417 Micro PDF417	<p>PDF417 は、1 つのコードが4 本のバーとスペースからなる17 モジュールのバーコードを多段に積み上げたスタック式シンボルです。</p>	 GS1-128	<p>CODE128というバーコード・シンボルを使用し国際EAN協会が定めた標準のデータ表示形式に従ってデータを表示します。このとき、アプリケーション識別子 (AI) を使用します。CODE39のバーコード幅を短くしてデータの信頼性を高める為に開発されたバーコードで、主に商品流通コードなどで使用されています。アプリケーション識別子 (AI) を使用します。 ※本ソフトウェアは料金代理収納用としてはご使用いただけません。</p>
 Maxicode	<p>MaxiCodeは固定サイズのマトリクスシンボルで、中央に三重のファインダーパターンを持ち、オフセット付き33段×30桁のマトリクスに配置される六角形のモジュールから構成されています。</p>	 ITF	<p>ITF (Interleaved Two of Five) は、日本における物流統一シンボルで、ヨーロッパの物流統一シンボル「EAN-DUN」や米国の物流統一シンボル「UCC-SCS」と互換性を持って作成されたものです。</p>
 DataMatrix	<p>Data Matrix (DMX) は、正方形または長方形パターンに配置される正方形のセルから構成されるマトリクス式シンボルです。</p>	 CODE128	<p>CODE128は、アスキーコードの128キャラクター (数字、アルファベット大文字/小文字、記号、制御コード) をバーコードで表現することができます。3種類のスタートコードが用意されており、スタートコードによって表すキャラクターセットが異なっています。これにより128種類のキャラクターを効率よくコード化できます。</p>
<p>その他対応シンボル</p>	<p>JANCODE / UPC / STF / NW-7 / CODE39 / CODE93 / CODE11 / MSI / Plessey</p>		

商品構成

商品形態	希望小売価格 (税別)	商品コード	説明
1	54,800円	5370A156	1クライアントライセンス
5	99,800円	5370A157	5クライアントライセンス
20	298,000円	5370A158	20クライアントライセンス
50	680,000円	5370A160	50クライアントライセンス
100	980,000円	5370A161	100クライアントライセンス
1 サーバーライセンス	600,000円	5370A162	TD-C1を1サーバーで使用する場合のサーバー用ライセンス

本製品は、キヤノン製プリンタードライバーがデフォルトプリンターに設定されている環境下でご使用いただけます。

動作環境

対応OS

Client OS:
Microsoft® Windows® 10 Home / Pro / Enterprise 日本語版
Microsoft Windows 8.1 / Pro / Enterprise 日本語版
Microsoft Windows 8 / Pro / Enterprise 日本語版
Microsoft Windows 7 Professional Edition / Enterprise Edition SP1 日本語版
Microsoft Windows Vista® Business Edition / Enterprise Edition SP2 日本語版
Microsoft Windows XP Professional SP3 日本語版

Server OS:
Microsoft Windows Server 2016 Standard Edition 日本語版
Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition / Essentials Edition 日本語版
Microsoft Windows Server 2012 Standard Edition / Essentials Edition 日本語版
Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard Edition / Enterprise Edition SP1 日本語版
Microsoft Windows Server 2008 Standard Edition / Enterprise Edition SP2 日本語版
Microsoft Windows Server 2003 R2 Standard Edition / Enterprise Edition SP2 日本語版
Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition / Enterprise Edition SP2 日本語版

※サーバーOSでご使用の際は、サーバーライセンスをお買い求めください。

対応コンピューター

左記OS が正常に動作し、対応アプリケーションが正常に動作するコンピューター
32ビットOSでは1 GBメモリー、64ビットOSでは2 GBメモリーを推奨

対応プリンター

対応プリンターに関する最新情報については、弊社ホームページの製品情報ページでご確認ください。

<バーコードの印刷品質に関する注意事項>

印刷したバーコードは、使用されるアプリケーション、紙の種類や質、プリンターのトナー濃度、プリンタードライバーの設定など様々な要因により印刷品質が異なる場合があります。そのため、弊社バーコードソフトウェア製品においても、すべての読み取り機で読み取れることを保証できるものではありませんので、あらかじめご了承ください。バーコードを使ったシステムを構築の際には、実際に使用される環境で事前に十分な検証を行うことをおすすめします。

製品の詳細・最新情報はホームページでご確認いただけます

<https://imgsys.canon/ja/product/tdc1/>

- Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●その他の会社名および製品・サービス名は、それぞれ表示するたけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標である場合があります。
- 製品の仕様は予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

お求めは信用ある当店で



開発元 キヤノン イメージング システムズ 株式会社
〒950-0911 新潟市中央区笹口1-2 プラウカ2 4階
<https://imgsys.canon/>
●製品に関するお問い合わせ
cis.support@mail.canon

販売元 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
canon.jp

2019年5月現在